

# 健軍訓練棟通信引込工事

第302基地システム通信中隊	
運営隊長	電話隊長

件名	健軍訓練棟通信引込工事					図面番号	1/6
図名	表紙					作成年月日	
業務隊長	管理科長	営繕班長	訓練施設専門官	営繕陸曹	管財係	施設管理係	作成者
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科						

# 仕 様 書

1 件 名：健軍訓練棟通信引込工事

2 場 所：熊本県熊本市東区東町1-1-1 陸上自衛隊健軍駐屯地

3 概 要：

- (1) 211号建物～新設建物までの光ケーブル敷設・・・約266m(管路含む)
- (2) 屋外端子盤～新設建物までの電話線敷設・・・・・・約75m(管路含む)
- (3) 光成端箱及び電話用端子箱の新設・・・・・・・・・・3面

4 一般事項

- (1) 本仕様書に記載無き事項及び用語の定義については、以下によるものとする。  
 【国土交通省大臣官房官庁営繕部監修】  
 ・公共建築(改修)工事標準仕様書 (電気設備工事編) 最新版
- (2) 工事時期及び実施工程等は、事前に監督官と打ち合せを実施すること。
- (3) 本作業の写真は着手前・作業中・完了後及び監督官の指示する箇所を撮影し、工事完了後、隠ぺいとなる部分は、確実な写真管理を実施すること。作業完了後、A4判写真帳に整理して1部監督官へ提出するものとする。提出する写真については鮮明な写真を添付することとする。
- (4) 作業の際、他の箇所に損傷を与えないように十分注意して実施し、万一損傷を与えた場合は、受注者の責任において、速やかに原形に復旧すること。
- (5) 本仕様書及び作業に際し、疑義が生じた場合は監督官と協議の上実施すること。
- (6) 施工中は、安全管理に十分留意し、事故等発生した場合は、速やかに監督官に報告するものとする。
- (7) 本仕様に記載無き事項についても、当然施工すべき事項は、受注者の負担で実施する。
- (8) 本工事で使用する材料は全て新品とし、監督官の検査を受けた合格品のみ使用する。
- (9) 受注者は、毎日施工終了後に現場の整理整頓及び清掃を実施することとする。
- (10) 受注者は、自衛隊敷地内への立入り及び敷地内での行動については、当該駐屯地の規則及び自衛隊関係者の指示を遵守して行うものとし、施工場所以外への立入りを禁止する。やむを得ず施工場所以外への立入りが必要な場合は、監督官等の許可を得るものとする。

5 特記事項

- (1) 仮設工事  
 ア 本仕様書に記載する数量については、計画数量である為、施工前に計測等を行うものとする。  
 イ 本工事で発生した発生材については、金属屑のみ官側に返納し、監督官の指定した場所に収集運搬する。その際、発生材調書を監督官に一部提出する。また、金属屑以外の発生材については、受注者の負担により、産業廃棄物処分を行う。その際、マニフェストの写しを監督官に一部提出するものとする。

(2) 通信設備工事

ア 本工事で使用する通信線は、下表によるものとする。

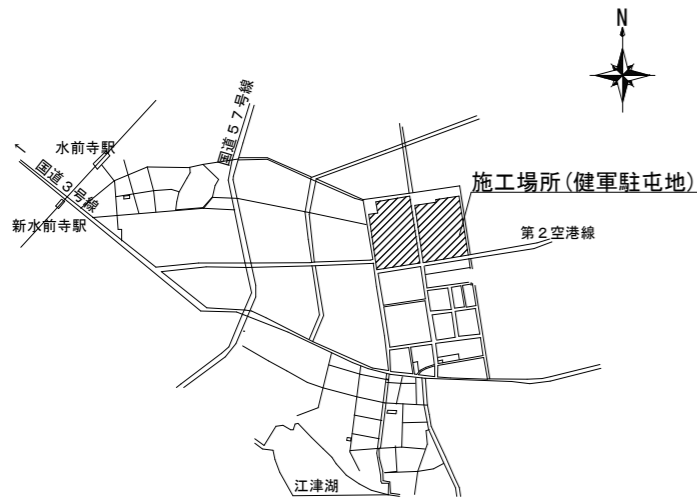
設 備 名	規 格 名 称	サイ ズ	備 考
電話線	JCS 5504 電子ボタン電話用ケーブル 10P	0.5mm	電話
光ケーブル	JIS C 6870 光ファイバーケーブル 12C	—	情報交換

イ 本工事で使用する通信管路は、下表のとおりとする。

設 備 名	規 格 名 称	サイ ズ	備 考
厚鋼電線管	JIS C 8505 厚鋼電線管(G) 溶融亜鉛めっき仕上げ	G42	電話
PF管	JIS C 8411 合成樹脂製可とう電線管(PF管(PFS))	PF28	情報交換
波付硬質合成樹脂管	JIS C 3653 波付き硬質合成樹脂管(FEP)	FEP50	地中配管 (電話、情報交換)

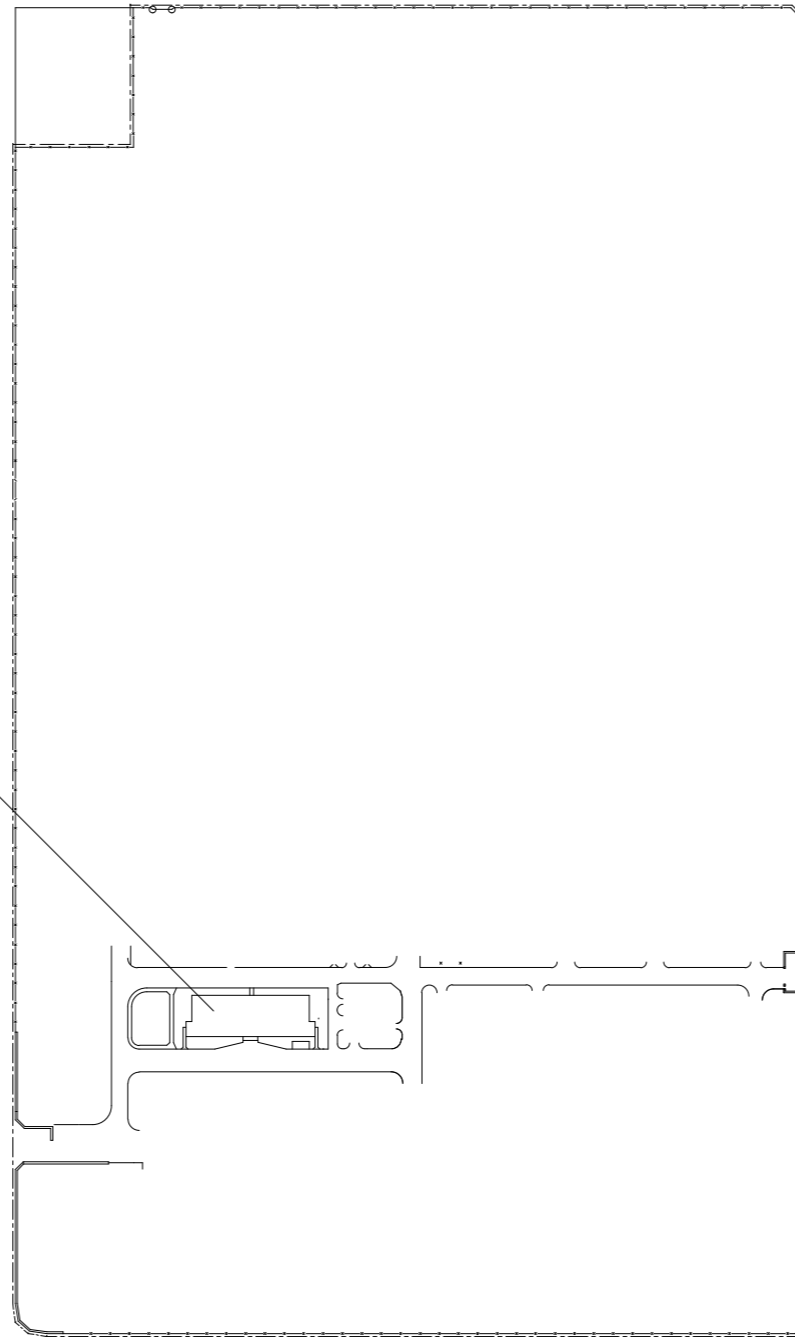
- ウ 本工事で使用するプルボックスは溶融亜鉛めっき仕上げとし、防水形を使用するものとする。
- エ 新設ケーブルは、211号建物～MH D-7の間は既設管路(PS50)、MH D-7～HH D-8の間は、既設管路内のインナーダクト(FIFD)を使用して、敷設するものとする。その際、ケーブルに傷等が入らないよう十分留意するものとする。その他の敷設箇所は、新設管路(FEP50、PF28)内配線とする。
- オ 本工事で接続する屋外端子盤(T-9)の結線箇所については、事前に監督官立ち会いの下、確認を行い、作業を行うものとする。
- カ 光成端箱のコネクタ接続はSCタイプとする。
- キ 各端子盤は、配線口を2箇所程度設けるものとする。
- ク 埋設配管時に発生した発生土については、監督官が指示する箇所に集積若しくは敷き均すものとする。
- ケ 工事完了後、疎通試験を行い、通信状況に異常がないことを確認するものとする。

件 名	健軍訓練棟通信引込工事	図 面 番 号	2/6
図 名	仕様書	作 成 年 月 日	
所 属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

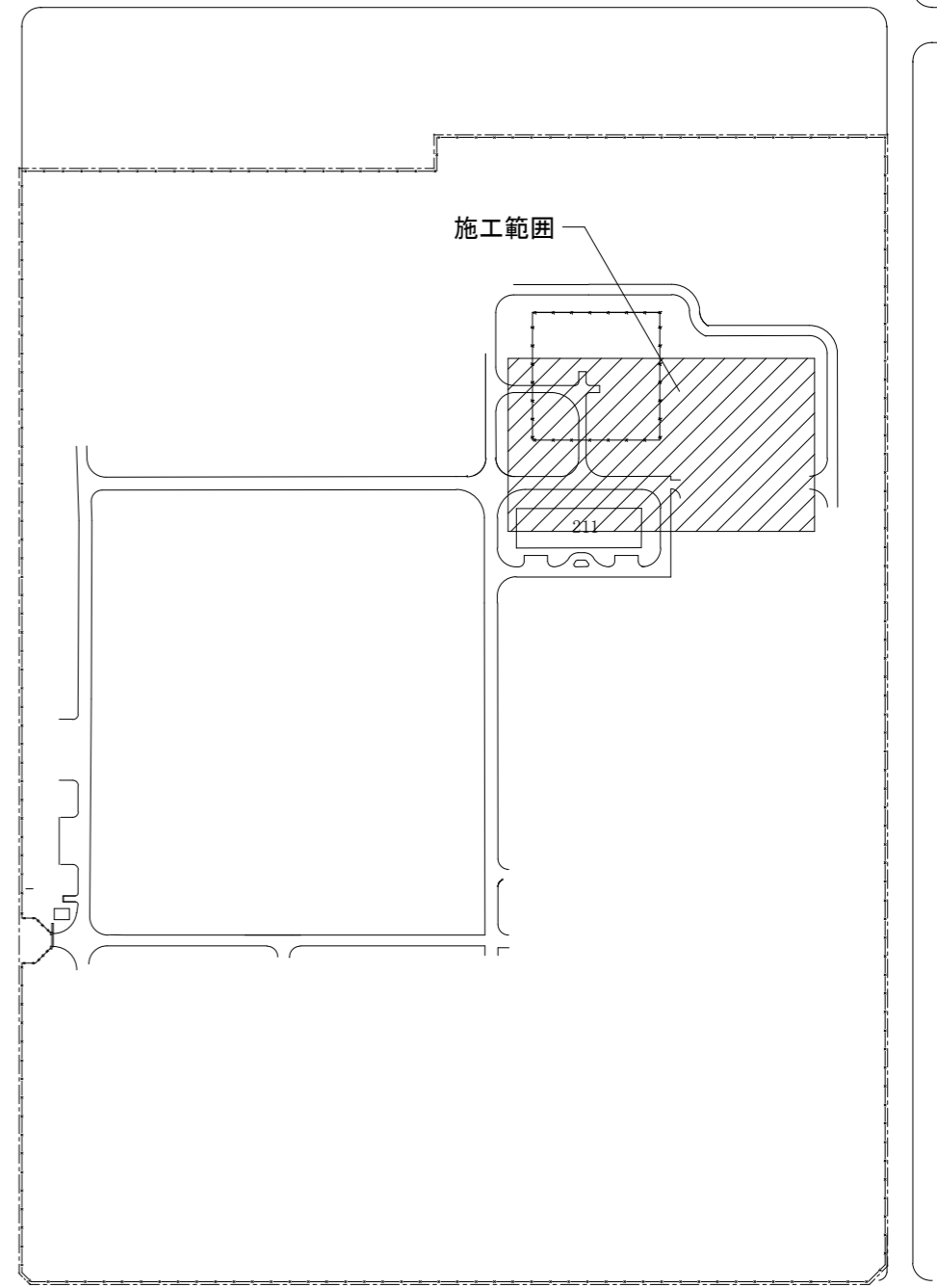


駐屯地案内図 S=1/X

健軍駐屯地業務隊管理科営繕班



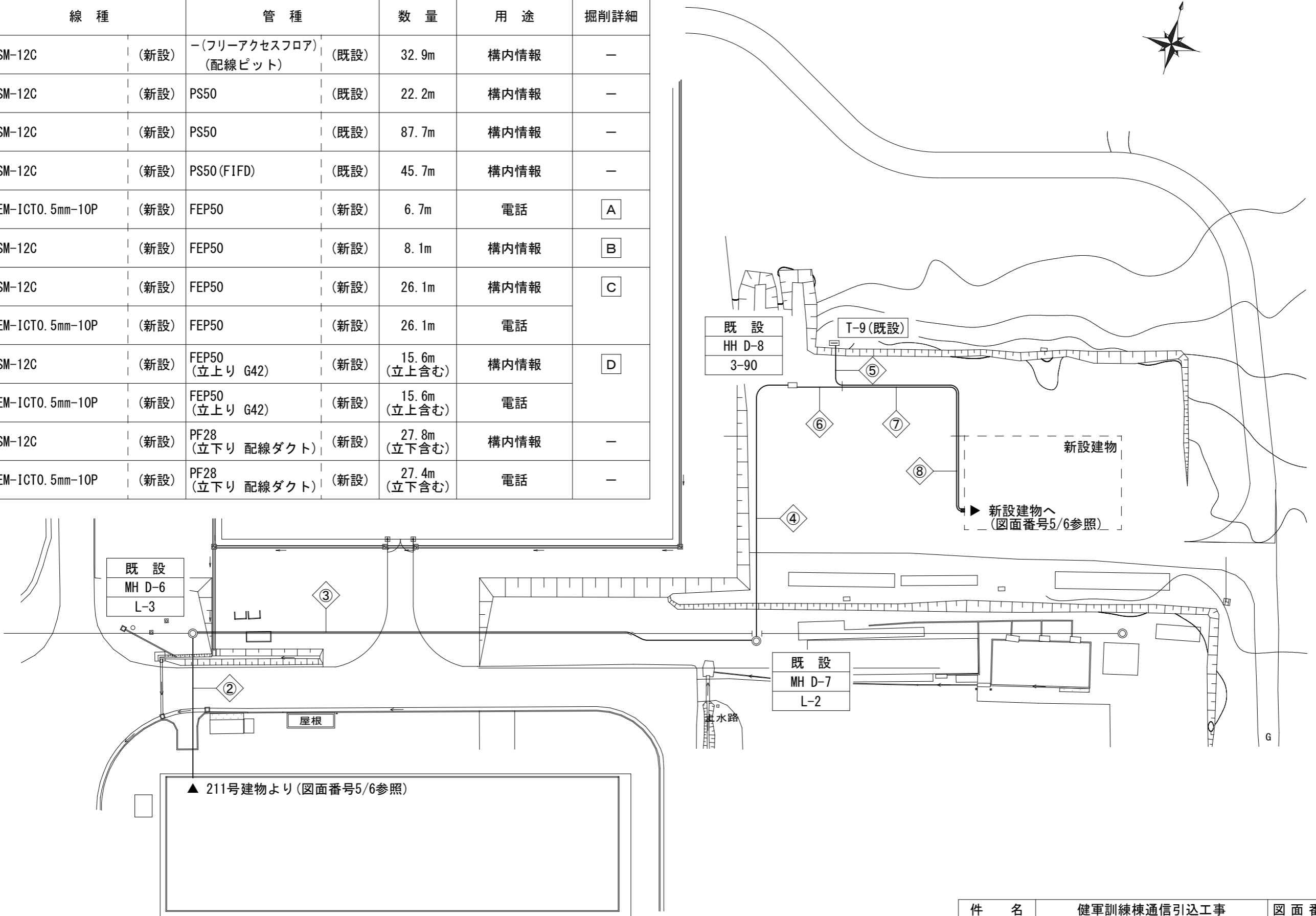
駐屯地配置図 S=1/4,000



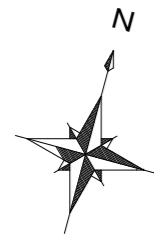
件名	健軍訓練棟通信引込工事	図面番号	3/6
図名	案内図、配置図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		

配線配管一覧表

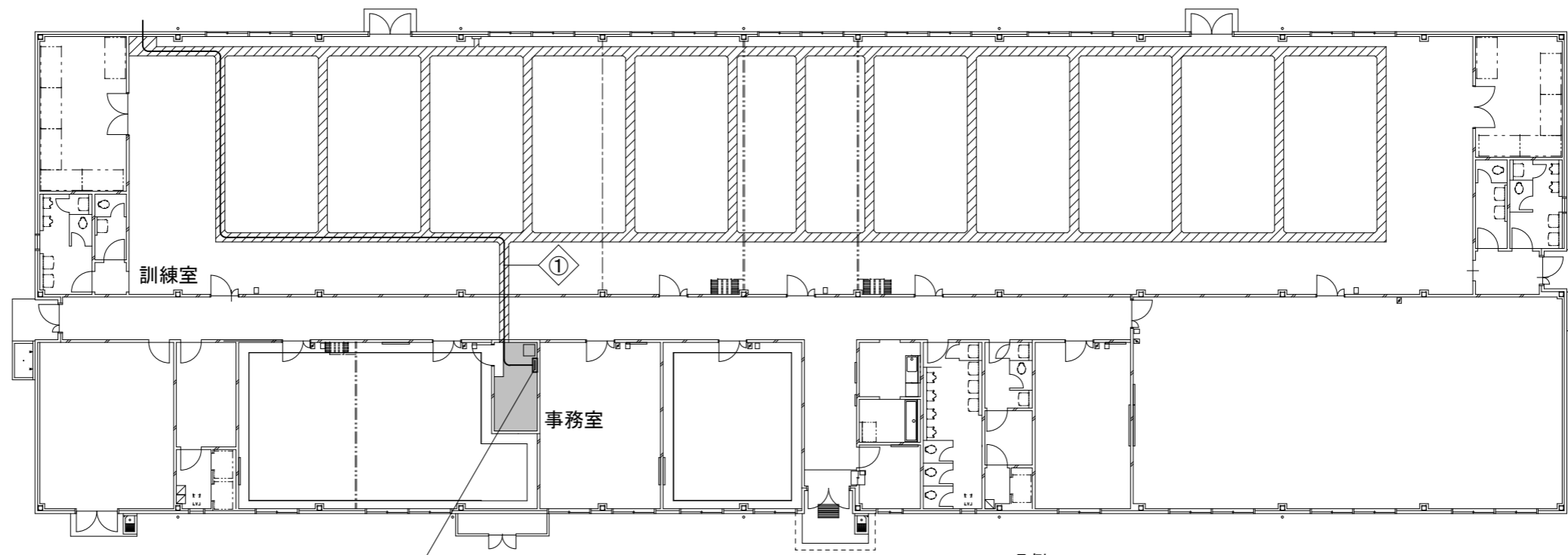
符号	線種	管種	数量	用途	掘削詳細
①	SM-12C	(新設) -(フリーアクセスフロア) (配線ピット) (既設)	32.9m	構内情報	-
②	SM-12C	(新設) PS50 (既設)	22.2m	構内情報	-
③	SM-12C	(新設) PS50 (既設)	87.7m	構内情報	-
④	SM-12C	(新設) PS50 (FIFD) (既設)	45.7m	構内情報	-
⑤	EM-ICT0.5mm-10P	(新設) FEP50 (新設)	6.7m	電話	A
⑥	SM-12C	(新設) FEP50 (新設)	8.1m	構内情報	B
⑦	SM-12C	(新設) FEP50 (新設)	26.1m	構内情報	C
	EM-ICT0.5mm-10P	(新設) FEP50 (新設)	26.1m	電話	
⑧	SM-12C	(新設) FEP50 (立上り G42) (新設)	15.6m (立上含む)	構内情報	D
	EM-ICT0.5mm-10P	(新設) FEP50 (立上り G42) (新設)	15.6m (立上含む)	電話	
⑨	SM-12C	(新設) PF28 (立下り 配線ダクト) (新設)	27.8m (立下含む)	構内情報	-
	EM-ICT0.5mm-10P	(新設) PF28 (立下り 配線ダクト) (新設)	27.4m (立下含む)	電話	-



件名	健軍訓練棟通信引込工事	図面番号	4/6
図名	外構線路図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



▲ MH D-6へ(図面番号4/6参照)

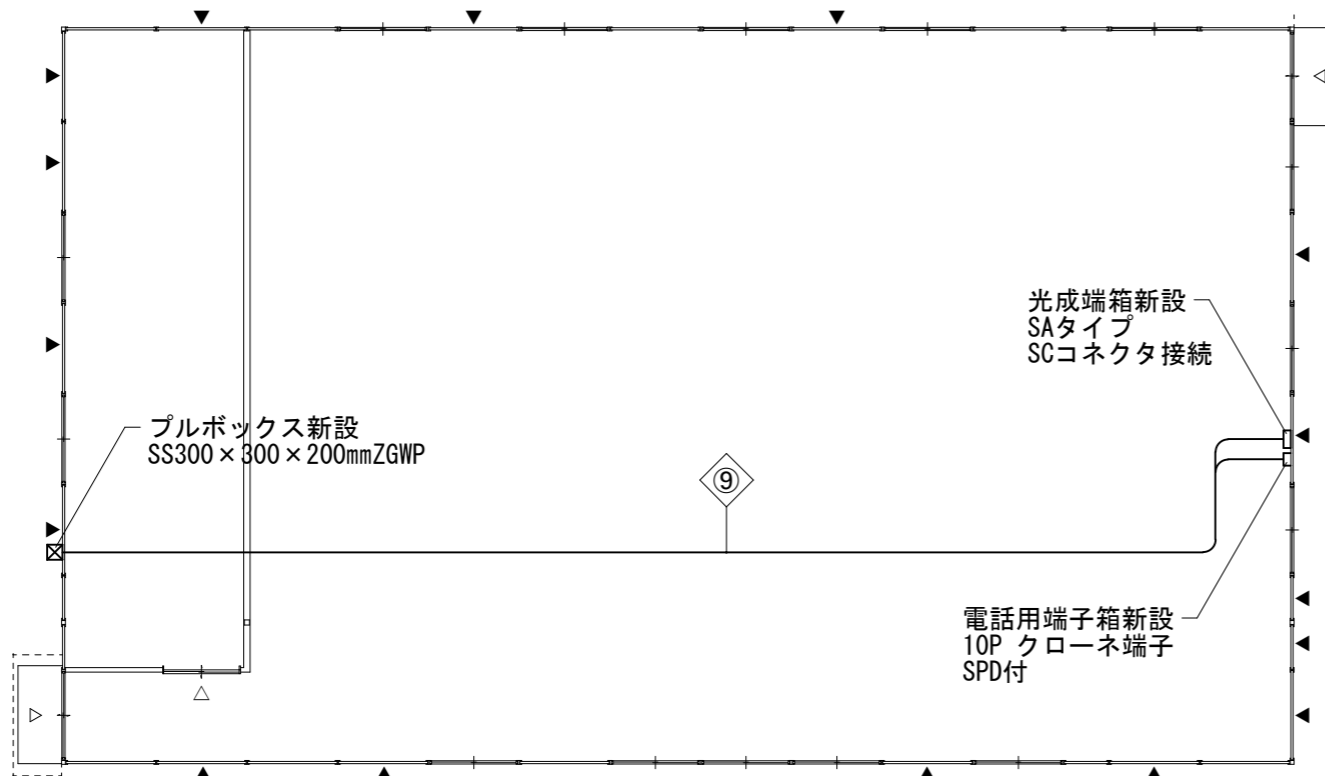
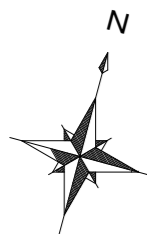


光成端箱新設  
SAタイプ  
SCコネクタ接続

211号建物平面図(通信設備) S=1/250

凡例:

- : フリーアクセスフロア
- : 配線ピット

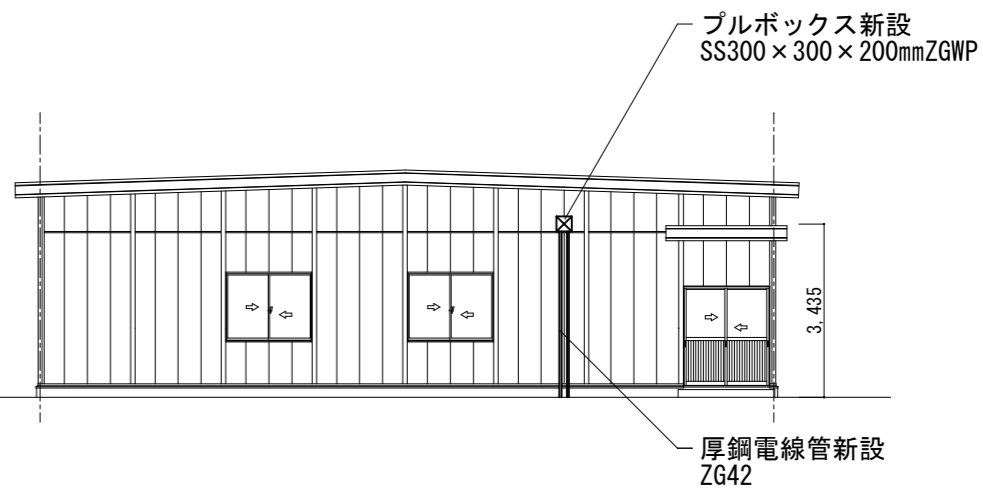
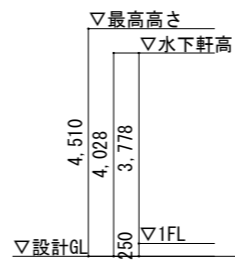


プルボックス新設  
SS300×300×200mmZGWP

光成端箱新設  
SAタイプ  
SCコネクタ接続

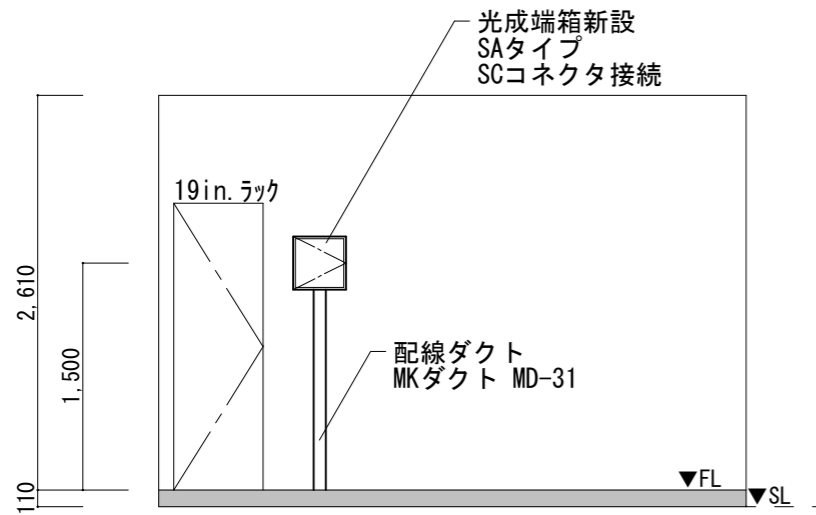
電話用端子箱新設  
10P クローネ端子  
SPD付

新設建物平面図(通信設備) S=1/150

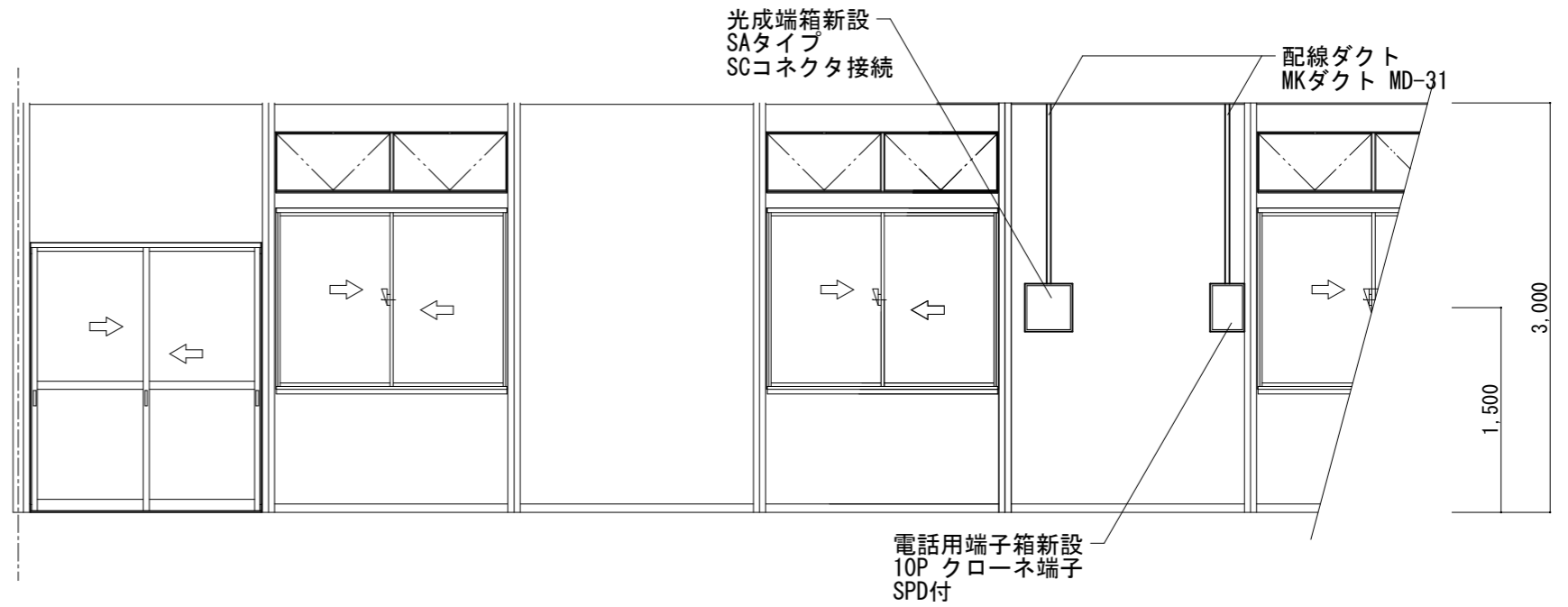


新設建物西側立面図(通信設備) S=1/150

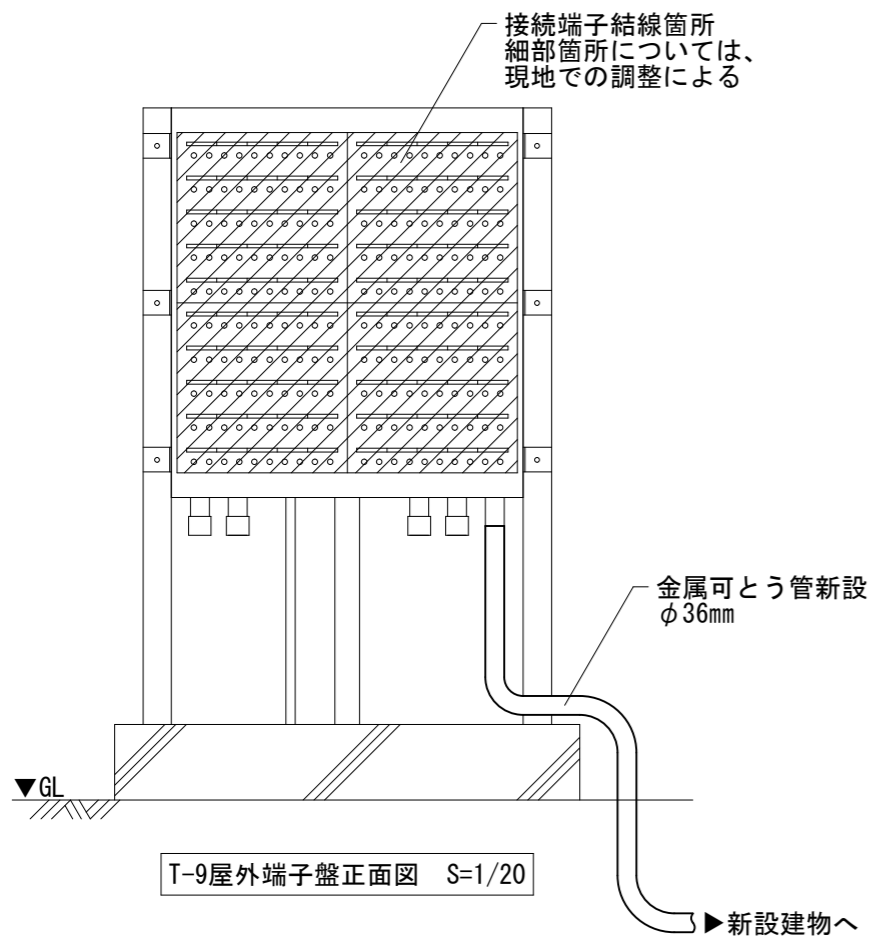
件名	健軍訓練棟通信引込工事	図面番号	5/6
図名	211号建物、新設建物平面図等	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		



事務室B面展開図 S=1/50



新設建物B面展開図(通信設備) S=1/150



T-9屋外端子盤正面図 S=1/20

掘削断面図(S=1/10)

記号	A	B	C	D
	FEP50×1(電話)	FEP50×1(構内情報)	FEP50×2(電話、構内情報)	FEP50×2(電話、構内情報)
断面図				

件名	健軍訓練棟通信引込工事	図面番号	6/6
図名	掘削断面図、結線図	作成年月日	
所属	陸上自衛隊健軍駐屯地業務隊管理科		